

アンチウイルスソフト (Endpoint Protection) 説明書

目次

- 1. 使用に際しての注意事項 p.1
- 2. Symantec AntiVirus のアンインストール方法 p.3
- 3. Endpoint Protection のインストール方法 p.4

※「1.使用に際しての注意事項」をよく読んでからお使いください。

※全てのユーザが、Endpoint Protection へ移行する必要があります。 現在 AntiVirus がインストールされている場合は、「2.AntiVirus アンインストール方法」へ進んでから「3.Endpoint Protection のインストール方法」へ進んでください。新たにインストールする場合は、「3.Endpoint Protection のインストール方法」へ進んでください。

1. 使用に際しての注意事項

*** 重要 ***

○Symantec Endpoint Protection のインストールは、購入したライセンス数を超えてインストールしたり、インストールファイルのコピーを外部へ流出させたりしないように十分注意してください。

○これまで購入していた Symantec AntiVirus Corporate Edition は、Symantec Endpoint Protection (Academic 版) へと変更になりました。このため、現在利用している AntiVirus は今年度末でウイルス定義ファイルの更新ができなくなります。

現在 AntiVirus がインストールされている場合は、AntiVirus をアンインストールしてから、Endpoint Protection をインストールしてください。

ライセンス上、AntiVirus を使い続けることは出来ません。

○Windows95, 98, Me はサポートされていません。

Symantec Endpoint Protection は、以下の事項を遵守して利用してください。

(1)許諾事項

- ・ Symantec Endpoint Protection Client (Symantec Endpoint Protection Corporate Edition Client) は、帝京大学宇都宮キャンパスの教職員が購入できます。
- ・購入した本ソフトウェアは、1ライセンスあたり1台のPCにインストールできます。

- ・本ソフトウェアは次の OS で動作しているコンピュータへインストールできます。
 - Windows Vista Home Basic Edition/Home Premium Edition/Business Edition/Enterprise Edition/Ultimate Edition
 - Windows XP Professional/Home Edition/Table PC Edition/Media Center Edition
 - Windows 2000 Professional
 - Windows Server 2008
 - Windows Server 2003
 - Windows 2000 Server
- ・本ソフトウェアをインストールできるコンピュータは、ライセンス購入者が、学内ネットワークへ接続して利用するコンピュータに限ります。

(2)禁止事項

- ・ライセンス数を超えてインストールしてはいけません。
 - ライセンスは、コンピュータ 1 台に対して 1 ライセンス必要です。
 - 1 台に複数の OS が入っている場合は、1 OS を 1 台と数えます。
- ・インストールプログラムを、学外に流出させてはいけません。
 - 本ソフトウェアのインストールは必ず学内で行ってください。
 - 購入者のコンピュータへのインストール以外には使用しないでください。
 - インストールプログラムを他人(学内、学外問わず)に貸与、譲渡しないでください。
- ・学生は購入できません。

2. Symantec AntiVirus のアンインストール方法

新しいアンチウイルスソフトの Symantec Endpoint Protection をインストールするためには、すでにインストールされている同種のソフトをアンインストールする必要があります。

次の要領でアンインストールしてください。

管理者権限のあるユーザでパソコンにログオンしてください。

次の操作をします。

- ・「コントロールパネル」を開く。
- ・「プログラムの追加と削除」を開く。
- ・「Symantec AntiVirus」をクリックする。
- ・「変更」と「削除」が出るので、「削除」をクリックする。
- ・削除の確認が出るので、「はい」をクリックする。
- ・途中で「検疫ファイルがあります。検疫ファイルを永久的に削除していいですか？」というメッセージが出るので、「はい」をクリックする。
- ・削除が終了すると、パソコンを再起動するかどうか聞いてくるので、特に理由がない限り、「はい」をクリックして再起動する。

新しいアンチウイルスソフトは、再起動後にインストール可能になります。

なお、「プログラムの追加と削除」を開いたとき、「Symantec AntiVirus」以外のウイルス対策ソフトも入っていないことを確認してください。試用版でも、入っていた場合は同様にしてアンインストールしてください。

3. Symantec Endpoint Protection インストール法

インストール用 CD をセットします。そのとき、自動的に中身が表示された時はそのまま、そうでないときは、「マイコンピュータ」から DVD(CD)ドライブを開きます。

途中の設定は、「使用許諾契約の同意」以外はデフォルトの値で構いません。以下に手順を示します。

(1) CD-R ディスク内の **setup.exe** を実行します。ウィザードが動き、1 分以内に右の画面が出ます。



(2) 「Symantec Endpoint Protection」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

(3) 「使用許諾契約」画面が表示されますので、[使用許諾契約の条項に同意します]側を選択して、[次へ]をクリックします。



以下、デフォルトのままです、

- ・ クライアントの種類を選択
「管理外クライアント」
- ・ セットアップの種類 「標準」

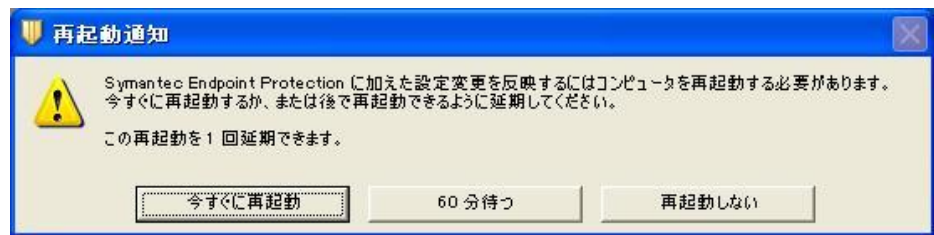
(4) 「プログラムをインストールする準備ができました」の画面で、「インストール」をクリックします。

この後、パソコンの能力によりますが、数分間自動的にインストール作業をします。

「・・・完了しました」という表示が出たら、「完了」をクリックします。



(5) 「再起動通知」画面が出るので、「今すぐ再起動」をクリックしてください。



3. Endpoint Protection インストール後の処理

(1) 更新

パソコンが再起動して立ち上がると、画面右下のタスクバーに図のアイコンが入っています。これをダブルクリックします。



一番上の行に「・・・最新ではありません。」の表示があります。インターネットに接続できることを確認して、その右側にある「修復」をクリックします。LiveUpdate が始まり、数分かかります。



右の画面になると完了です。



(2) ウイルススキャン

Endpoint Protection の更新が終了したら、ハードディスクのウイルススキャンをしておきましょう。既にウイルスに感染している場合は、ハードディスクのスキャンをしないとウイルスが見つかりません。

- ① タスクバーの Endpoint Protection のアイコンをダブルクリックして、Endpoint Protection を開きます。



- ② 「Symantec Endpoint Protection が開きますので、[脅威のスキャン]をクリックします。下の画面になるので、「完全スキャン」をクリックすることをお勧めします。長時間のスキャンができない場合は、「アクティブスキャン」でもけっこうですが、いずれかの時点で「完全スキャン」しなければなりません。



スキャン
このコンピュータに対して設定したスキャンです

新しいスキャンの作成

| スキャン名 | 有効 | 種類 | スキャンのタイミング | 最後のスキャン |
|---------------|-----|-----------|------------|---------|
| 起動時にアクティブスキャン | いいえ | アクティブスキャン | 起動時 | なし |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |